



見通しのつかないコロナ禍の中での地域のつながり

ひざり地区では、一昨年までは「カフェ・ドリーム」「ひまわりの集い」(いずれも、ひざり地区社協主催)、「こぶし」(NPO 総ぐるみ福祉の会)、「ひざり茶屋」(さわやか港南)、「サロンでハッピー」(いぶき会)、「ふらり〜カフェ」(日限山地域ケアプラザ)などの誰でも立ち寄れる《居場所》がどこかで開かれていました。また、3歳児までの未就園児親子のための「ほっとみるく」「ひざりっこ」などの《育児サロン》も毎月開かれ大勢の参加者で賑わっていました。

昨年からの新型コロナウイルス感染拡大防止のために、現在休止中だったり、突然中止されたりするなど、先が見通せません。そんな中でも本紙1面で月の予定を掲載しているのは、つながりの場、出会いの場が、なんとか続けられていることをお知らせしたいからです。

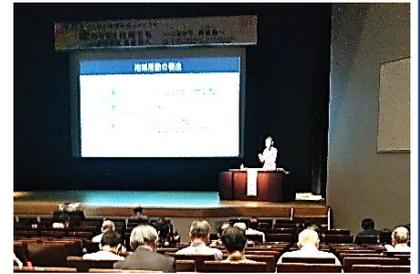
今月のあいさつデーは 11日(月)

<10月の予定>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
びよびよスペース 第2・4日曜日 13:30~16:00 地域ケアプラザ	宿題ルーム 毎週月・水・木 15:00~16:30 地域ケアプラザ				子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロトひざり	
3	4	5	6	7	8	9
オトナの学習ルーム 毎週日曜日 9:30~11:45 日限山地域ケアプラザ	ゆらり 13:30 日限山 地域ケアプラザ	サロトひざり 10:00~17:00	ぐんぐんひろば 10:00 日限山 地域ケアプラザ	シニア健康教室 13:30 西洗・ 港南プラザ自治会館	子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロトひざり 10:00~17:00	
10	11	12	13	14	15	16
	ほっとみるく 10:00 西洗・港南 プラザ自治会館 3丁目の夕日 13:30 西洗・港南 プラザ自治会館	サロトひざり 10:00~17:00	ぐんぐんひろば 10:00 日限山 地域ケアプラザ		子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロトひざり 10:00~17:00	いぶき会展 13:00~17:00 西洗・港南プラザ 自治会館 18日(月)まで
17	18	19	20	21	22	23
あそVIVA! 15:00 日限山 地域ケアプラザ いぶき会展 10:00~17:00	ぐんぐんひろば 10:00 日限山 地域ケアプラザ いぶき会展 10:00~15:00	サロトひざり 10:00~17:00 にこにこひろば 10:00 日限山 地域ケアプラザ	赤ちゃん教室 10:00 日限山 地域ケアプラザ		子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロトひざり 10:00~17:00	
24/31	25	26	27	28	29	30
	ゆらり 13:30 日限山 地域ケアプラザ	サロトひざり 10:00~17:00		3丁目の夕日 13:30 西洗・ 港南プラザ 自治会館	子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロトひざり 10:00~17:00	

第6回よこはま地域福祉フォーラムが開かれました！

9月10日(金)関内ホールにおいて、横浜市社協、18区社協主催による第6回よこはま地域福祉フォーラムが開催されました。今年は参加人数を制限し、会場の席も前後左右を開けて座るなどしての実施となりました。また、9月24日～12月24日までYouTubeによる録画配信も行うとのことでした。
(<https://onl.tw/czDyk1j>から申し込み)



「変わりゆく日常でもよりそえるまちへ～つながり、^{リスタート}再始動～」をテーマに、午前中は都立大准教授室田信一氏による基調講演、午後は分科会1「このまちで、つながりつづける」(都筑区、泉区、港南区)、分科会2「一人ひとりに寄り添う、想いを紡ぐ」(旭区、保土ヶ谷区、緑区)で実践報告がありました。

Withコロナ、ポストコロナで「新しいつながり方」が模索される中、フォーラムに参加して、だからこそ昔ながらのご近所同士のつながりの大切さを強く感じました。

コロナ禍だからこそなんとか続けています！！

昨年1回目の緊急事態宣言が全国に出される中、この地域で長く続いてきた「居場所」、「育児サロン」、「親子サロン」、そして新たに始められた「常設居場所」が中止を余儀なくされました。そして、今も再開の見通しさえ立っていない催しも多くあります。そのような中で、「コロナ禍でも、いやコロナ禍だからこそ、続けよう」と様々な対策を工夫しながら取り組みを続けているところもあります。



昨年1月に常設(毎週火・金曜)「居場所」として開設した「サロッドひざり」、毎月第2月曜、第4木曜に開かれている「3丁目の夕日」、毎月第1木曜日の「シニア健康教室」は、

現在再開され、特に「サロッドひざり」には、1・2丁目、4丁目からも訪れる方が広がっており、今は参加者の間でレース糸とビーズを使った手芸が流行っているようです。

一方、開設6年目を迎えた親子サロン「ぐんぐんひろば」は昨年6月から参加親子を2グループに分けて月2回の開催として「密」を避けて実施しています。昨年8月から日限山地域ケアプラザの事業として始められた「にこにこひろば」は、毎回参加希望者に抽選をするほど盛況で、8月には「ぱぱクラス」(写真右上)も実施しました。



いきいきと幸せに暮らせるひざりの街に ～第13回～

「わが街ひざり・いきいき幸せプラン Ver.4」(ひざり地区第4期地域福祉保健計画令和3年度～7年度)と題されたリーフレットが、皆様のお手元に届いているはずですよ。

このプランは、「健康づくり」「障がい児・者」「高齢者」「子ども・青少年」「福祉保健活動の活性化」という5つのテーマで進めていきますが、5つの部会がほぼ毎月定例の部会を開き、地域全体で取り組めるような活動を計画し、実施していきます。

「子ども・青少年」部会では、平成30年度・令和1年度に子どもたちが楽しめ、多世代が交流できる行事として「ふれあいスポーツふえすていばる」(ポッチャ大会)を開催しました。昨年、今年とコロナ禍のため開催できませんでしたが、それに代わる屋外で十分なディスタンスを取ってできる活動を何か企画できないかと、9月5日(日)日限山地域ケアプラザをメイン会場として、Zoom会議で話し合いをしました。この先の状況を見極めながら、地域でできることを模索していくことになりました。

